

出逢い

第25号
2015.1

編集発行:公益社団法人三次市シルバー人材センター
〒728-0016 広島県三次市四拾貫町154番地1
TEL (0824) 62-7800 FAX (0824) 62-7036
[e-mail] s-miyoshi@mx4.tiki.ne.jp [URL] http://www.miyoshi-silver.com



係長 伊平 田陽司
主任 山本 ひとみ
北部支所長 大野 卓雄
南部支所長 佐伯 豊雄
南部支所員 鈴木 敬子
臨時職員 沖野 美智恵
嘱託職員 林 智恵子

事務局

理事長 島上 耕治
副理事長 玄田 義治
常務理事 富原 英基
事務局長 瀬川 秋
理事 上 真正 莊
森 哲朗
中 西 保
上 岡 二
嶋 畑 三
中 川 礎 治
河野 正志
監事 中野 正志



謹賀新年

平成二十七年 年頭挨拶

理事長 島上 耕治

新年明けましておめでとうございませう。本年も相変わらずのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

昨年末は予想だにしなかつた衆議院議員の解散総選挙が行われ、与党の大勝利に終わり、政治の安定が期待されるところですが、この選挙に伴う費用は六百億円とも七百億円とも言われています。

この費用を我々のシルバー人材センターに置き換えると、年間の補助金額の約五・六倍という多額なお金が使われたこととなり投票率の低下と相俟つて何か割り切れない気持ちとなられた方もおられるのではないでしようか。

翻つて、シルバー人材センター事業は大きな過渡期を迎えています。

課題の一つに、会員の拡大があります。

当センターにおいても高齢化や病気を理由に退会されるため、平成十七年に比べ、約百人の会員減少が見られ、更に受注件数も民間企業の減少傾向に歯止めがかからない状況となっています。これらを打破するため当センターでは昨年五月「就業開拓推進委員会」を立ち上げ、年次計画のもとに課題

解決を図つていくこととしています。

会員の皆様にはこの克服に是非とも力を貸してください。

具体的には、会員一人が一人以上の新会員を紹介して頂くことと併せて、就業開拓を一件以上の確保をお願いするものです。

いずれにしても、時代と共に社会環境が変化しています。この変化を的確に捉えた事業運営が求められています。

この社会に無くてはならないシルバー人材センターとして有り続けるために、皆様の温かいご支援・ご提言を心からお願ひ申し上げます。

この一年が皆様にとりまして幸多い年でありますようにお祈り申し上げます。



理事会報告

第2回理事会 平成26年8月28日(木)

- 第12号議案 新規加入正会員の承認の件
- 第13号議案 会員就業規約の一部改正の件
- 第14号議案 理事長に対する権限委任の件



第3回理事会

平成26年10月30日(木)

- 第15号議案 新規加入正会員の承認の件
- 第16号議案 平成27年度事業計画(案)承認の件
- 第17号議案 平成27年度収支予算(案)承認の件
- 第18号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて(案)承認の件
- 第19号議案 理事長に対する権限委任の件



各部会より

総務部会より

総務部会長 瀬川 則秋

会員の皆様にはお健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は異常気象による八月二十日の集中豪雨により広島市八木地区などで、死者七十四人の方が出るなど大変な被害となりました。

お見舞い申し上げますとともに、一日でも早く復興されますようお願いしているところです。

さて、当センターの事業実績では九月末現在で前年度に比べ契約件数・金額とも僅かではありますが増加しています。これも会員皆様の努力のお陰と思っております。

昨年総務部会では、中期計画（平成二十六年四月から平成三十一年三月までの五年間）を策定しました。この計画をもとに永年積み重ねてきた知識・経験・技能をあらゆる面で発揮するとともに、多様化する発注者様のニーズに応えながら、課題解決、より一層の就業開拓、会員皆様の資質や技術の向上に努めるとともに、楽しく喜び合うことができる社会づくりに貢献できればと考えています。

本年も会員の皆様のご協力をいただき、昨年と同様に契約件数・金額とも増大するようお願いいたしますとともに、皆様ますますご活躍されますようお願い申し上げます。

事業部会より

事業部会長 上眞 正荘

会員の皆様にはお元気にて新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年も全国では異常気象による台風、集中豪雨等多くの自然災害が発生しました。

このような状況の中、事業執行につきましては多大なるご協力をいただき、誠に有難うございます。

さて、昨年（本年度上半期）の当センターの実績を二昨年の同時期と比較してみますと「受注件数及び契約金額」は共に微増と成っておりますが、適正就業の関係も有り民間事業及び独自事業は減少しています。

事故発生状況につきましては、発生件数は減少していますものの、重大過失事故は発生していますので、これをゼロにしていきたいと思っております。

事業部会では、引き続き、就業機会開拓推進や、安全・適正就業の推進（就業場所のパトロール等）の強化をすればと考えています。

会員の皆さんにおかれましても、自分の健康には十分注意をしていただき、事故の無い事業執行と就業機会の開拓に協力をお願いします。

普及啓発部会より

普及啓発部会長 森脇 哲朗

会員の皆様 明けましておめでとうございませう。

昨年は御嶽山の噴火等の予測不能の事態が発生したり、広島市の集中豪雨による土砂災害などが続き、不安な時期があった二年度だった様な気がします。

さて、普及啓発部会では「就業機会の開拓」と「会員の増強」を中心に活動を展開していかなければと思っております。

特に会員の増強には、会員皆様が身近な方々に会員の入会を呼びかけて頂く事で一地域、一会員以上の獲得を目指して頂きますようお願い申し上げます。また、就業機会の開拓には就業のミスマッチもありますが、少しでも会員様の元気で明るく、自らの知識と経験を生かして就業を通じて地域社会に参加し人材センターと共に頑張ってください。皆様の活躍に期待します。

本年も宜しくお願い申し上げます。



発注者の声



シルバーさんの日

布野地区 前愛子様

どきどきしながら待つ私。
天気が良ければよいが、雨が降らなければよいが、と待つ私。

広い田圃の世話をするのも大変で、亡くなった父さんが、田に水を入れておけば、草は生えないと言っていたことを思い出す。

でも、水を入れたらいけないのではないかと？いろいろなことを想像する。

シルバーさんに来てもらえるようになってから、心が安らかになった。

人間とは心配事が次から次へと浮かんできてくるもので、いよいよ心配になる。

シルバーさんをお願いするようになって八年、「ああ、シルバーさんをお願いして良かった。」と思うことしきり・・・

シルバーさんも布野の人で、顔も覚え、話もできるようになった。

年二回来て頂いて、広い田圃がきれいな
った時、私の心も清々
しい気持ち。

シルバーさんに頼んで
良かったとしみじみ
と感謝する。

これからも、よろしく。
よろしく。



施設周辺の整備に感謝

甲奴町
有田福田構造改善センター役員様

整備をしていただいている施設は、多目的な集会施設及びグラウンド周辺の草刈り等です。

この施設は、農家の人々の多目的行事、研修会及びグラウンドが主で、特徴は、庭園や花卉が多く、訪れる人からは感嘆されています。

グラウンドでは球技やゲートボール大会が三次市を中心に近隣の市や町の多くの人が集い（月間 百から千五百人程度）、毎月開催され、楽しんでいらつしやいます。

以前は、こうした施設の維持管理を役員等で行ってりましたが、高齢化が進み、維持管理ができなくなり、委託せざるを得ない状況で最近からシルバー人材センターに一部の草刈りをお願いしております。

シルバー人材センターの方には、快くお請けいただき、リーダーの指導のもと、暑い中汗だくになりながら黙々と作業をしていただいております。ださっている姿に接して、只々感謝しております。

今後は更に作業量が増えると思いますが、よろしくお願い致します。



助けていただき
ありがとうございました。

十日市地区 塩田 正儀様

町中で、九アールの田で稲を育ててきました。転勤の身、本格的に携わったのは僅か十数年ですが、喜寿を迎え、極端に体力が衰えてき始め、稲作も出来なくなりました。

周りは住宅が建て込んできて、野草を放っておくことは衛生面、環境面等からも好ましいことではありません。

以前は、本田は稲作を、畦は数回の草刈りをしてきたのですが、本年はそのような作業が出来なくなり、野草が繁茂していました。

この度、シルバー人材センターに助けを請い刈り払ってもらうことにしました。

早速担当の人が打ち合わせにおいでになり、私の希望等を聞かれ、日数を置かず、てきぱきと作業をしてくださいました。以前にも田の草取りをお願いし、その時もそうですが、今度も手際良く思いもよらぬ早い処理で終了後の依頼者の確認を得るなど、非の打ち所のない対応でした。

シルバー人材センターの皆様は、他でも度々見かけ、お話ししましたが、笑顔と爽やかさをお持ちになっておられ、感服しております。

この度は助けていただきありがとうございます。しました。

今後ともよろしく申し上げます。

末筆になりましたが、シルバー人材センターの益々のご発展をお祈りします。

会員の広場



シルバーに入会して

布野地区 国原 美苗

私はシルバー人材センターへ平成二十六年八月一日に入会させていただきました。突然に声をかけていただき、自分に務まるのかと不安でいっぱいでした。

三年前まで約十年間介護の仕事をしており、「少しでも何かの役に立てば」と思い、了承しました。現在の私の仕事は週一回公共施設の掃除を行っております。

みなさんに気持ちよく利用していただけるようにと心がけて作業しております。

草の成長の早い時期、何回か草取りの仕事に行きました。「きれいになったね。」と笑顔で感謝されると、こちらも元気をもらい、自然と笑顔になり、疲れも吹き飛んでしまいます。

今のところ体力には自身がありますが、歳を重ねて行くばかりです。

体力の続く限り頑張っていきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひ致します。

シルバー 徒然なるままに

三和地区 佐々木 求

「三和町にもこんな素晴らしいところがあったんじゃないの」「ここもまだ三和町なんじゃないの」

高校卒業後、三和町を離れて四十数年の私に、町内の隅々まで教えてくれるのはシルバー人材センターの仕事です。この仕事をしていなかったら、行ってみることもなかったと思うような所も教えてくれます。

それぞれの地で、そこで暮らされている人たちとのかわりあい、ふれあいもまたこの仕事の楽しいところですよ。昔、父母から名前を聞いたこと

のある人に会ったりすると、他人とは思えない気持ちになります。

会員同士のつながりもまた、ご縁があるんだなと感じます。都会生活からUターンし田舎暮らしを始めた時、シルバーの諸先輩に温かく迎えていただき、本当に感謝、感激です。この方々と出会えて本当に良かったと思います。

地域のことを学び、人縁・地縁が拡大していくことが、私の活力となつていような気がいたします。

今後も健康に注意して、シルバーライフを楽しみたいと思つています。

シルバー会員になって 地域と共に

作木地区 三上 俊治

知人からシルバー人材センターの運転業務を勧められて、地域貢献ができればと会員になって五年目を迎えました。

主に、小中学校の校外学習・スポーツ等の送迎に携わっています。

運転業務の際は、走行中の安全・児童生徒たちの安全を最優先し、運転適性講習会への参加など安全運転を心掛けています。

車に乗り降りの際、「お願いします。」「ありがとうございました。」「お礼の言葉をもらい、送迎を終えて、児童生徒・先生・保護者からのお礼の言葉に疲れも吹っ飛び喜びを感じています。

また、「シルバーの日 ボランティア活動」への参加、作業を通じて日頃会うことの少ない会員同士の交流・シルバー会員としてのつながり、人間関係がいかに素晴らしい事かと思つています。

これからも元気で、事故の無いよう頑張つていこうと思つています。

シルバー人材センターに入会し

川西地区 湯浅 哲之

シルバー人材センターに入会し、数年が経ちました。私の仕事は主に草刈りと剪定作業ですが、最近一人暮らしの方が多く、草刈り・剪定等が多くなつてきていますが、会員の人数はだんだん少なくなりつつあります。

反面、仕事は多くなり、また、高所や急な斜面の作業もあり、危険なことも多く大変ですが、一人暮らしの高齢者の方と休み時間に色々世間話をしたりして楽しく仕事をさせてもらっています。

草刈り・剪定は時季的に仕事が多くなるのですが、夏の暑い時期等、身体に気をつけて仕事を頑張つていきたいと思います。

会員の方がだんだん少なくなつてきているので、会員の皆様で新会員の入会を呼びかけていこうではありませんか。

会員の皆様、事故や怪我の無いよう身体に気をつけてこれからも元気で頑張つていきたいと思います。



互助会だより

新年のごあいさつ



互助会会長
松本弘己

あけましておめでとうございます。

昨年、日本列島は、自然災害が多い一年でした。御嶽山の大噴火、逃げ惑う人々、広島市安佐南区土砂災害、茫然とする被災者、爆弾低気圧による全国的な大雪、特に東北、北海道では、高齢者の犠牲が多いのも残念です。

こうした災害の被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、被災された方々に、いち早くボランティア活動・義援金と少しでも復興手助けがあり、日本人の互助、また人間としての絆の深さを感じました。

さて、互助会の平成二十六年度行事予定は、全て終了致しました。特にボランティア活動は多くの市民の方々より感謝の言葉を頂いております。

また、お楽しみ行事の旅行、グラウンドゴルフふれあいの宴でも多くの参加を頂きました。役員の皆様方には大変に努力して頂きました。感謝しつつ、今後もひとりでも多く参加して、より絆を深めようではありませんか。

次年度総会では、役員改選です。役員の皆様、ご苦労様でした。

互助会グラウンドゴルフ大会

恒例となりました『グラウンドゴルフ大会』に、多数の皆さんのご参加により盛大に開催しました。

◇日時/平成26年9月30日(火) ◇場所/三次市十日市親水公園 グラウンドゴルフ場



男性の部
優勝 ● 田房修 二 39打
準優勝 ● 竹岡幹 男 39打
第3位 ● 世戸秀 雄 42打



女性の部
優勝 ● 坂川時江 46打
準優勝 ● 中井マスエ 47打
第3位 ● 中西保恵 53打



団体の部
優勝 ● 混成チーム
準優勝 ● 八次地区
第3位 ● 三次地区

B:B賞 藤恵益美 61打

メーカー賞 角一光 則 64打

ホールインワン賞 4人

親睦旅行



2014/11/18

日時 ◆平成二十六年十一月十七日(月)〜十八(火)
場所 ◆鳥取県米子市 皆生温泉

新年おめでとうございます。

当日は曇り空、翌日は朝から雨が降る天候でした。バスは有限会社君田交通様により、近くまで送迎をしていただきました。

一日目の安来節演奏場では、三十分の中で本場の民謡、銭太鼓、安来節の踊りを披露していただきましたが、声の伸びもよく、聴き惚れました。

残り十分余りになり、演奏場のお客の中で、三次市シルバ人材センター会員三名、大阪から来られた一人が舞台上がって、師範が踊られた一部を同じように踊りに挑戦されました。みなさんが楽しく上手に踊られて拍手喝采でした。

二日目は、由志園の中では傘をさして、広く整備された庭園を探索しました。大変きれいで、気が紛れるようでした。宴会の席では三十分延長し、会員同士の交流を深められ、カラオケでは大変盛り上がりしました。

皆様のご協力で大変楽しい旅行になりました。旅行部一同大変喜んでいきます。

参加者は男性十四名、女性七名、合計二十一名と少なかったのですが、来年は参加者が増えることを期待しています。

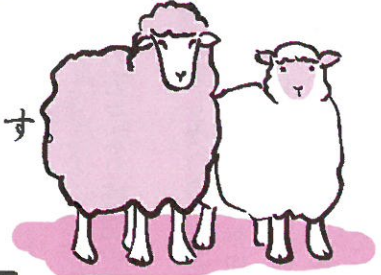
安全就業だより

第33号 平成27年1月 安全適正就業委員会

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。

皆々様のご健康とご多幸を心から御祈念申し上げます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



事故撲滅キャンペーン終了

チャレンジ期間：平成26年6月1日～12月27日

達成地区：18地区中16地区

本所：三次・十日市・河内・粟屋・酒河
和田・神杉・田幸・川地・川西

北部支所：布野・作木

南部支所：吉舎・三良坂・三和・甲奴



期間中、無事故地区の会員様へ、誠にささやかではございますが、謹んで粗品を進呈致します。2月に予定しております地域班会議においてお配りしますので、多数のご出席をお願い申し上げます。

ありがとうございます。おかげ様で事故激減！？

(少ないわけではありません)

私達もやればできる！！

平成26年度 事故発生状況

平成26年12月末現在

傷害事故 0件 (平成25年度 4件発生)

物損事故 2件 (平成25年度 3件発生)

- ① 6月26日(木) 8時50分(八次)
ナイロンコードでの除草作業中、小石を飛散させ駐車してあった車両のリアガラスを破損、ボディに傷をつけた。
賠償責任保険342,620円 会員負担10,000円
- ② 11月12日(水) 10時00分
マンションの外壁とアスファルトの間に生えた草を刈り払い機で草刈中、キックバックして光ケーブルを切断した。
修理見積り金額129,600円 会員負担 未決

車両等による物損事故 2件（平成25年度 8件発生）

- ① 6月27日（金）（君田）
バックフォーによる植木の除去作業で、アームを下げずに移動させたため、屋根の底に接触し破損させた。
センター負担33,200円 会員負担10,000円
- ② 11月 8日（土）（北部支所）
当センターで管理している市所有のマイクロバスを洗車中に、後部ボディにヘコミキズがあることに気づき修理したもので、事故発生の原因や状況は判明していない。 車両保険128,250円

会員就業規約の一部改正

（会員マニュアルP43～45）

改正前	改正後
第5章 損害保険 (損害保険)	第5章 損害保険 (損害保険)
<p>第9条 会員が就業中、発注者又は第三者の身体若しくは財産に損害を与えたときは、「シルバー人材センター総合賠償責任保険」約款の定めるところにより、賠償を担保されるものとする。</p> <p><u>ただし、会員の自己負担額は免責額とする。</u></p>	<p>第9条 会員が就業中、発注者又は第三者の身体若しくは財産に損害を与えたときは、「シルバー人材センター総合賠償責任保険」約款の定めるところにより、賠償を担保されるものとする。</p> <p><u>ただし、損害賠償等裁定委員会の裁定により、故意又は重大な過失が認められた場合は、当該会員の自己負担額を賠償金額の2分の1とする。</u></p> <p>附 則 この規約は、平成26年9月1日から施行する。</p>

※損害賠償等裁定委員会（会員マニュアルP76）

事 例

1. 草刈り作業において、使用を禁止されているにも関わらずナイロンコードを使用し、現場付近に駐車してある車両を移動する手筈を踏まず、またネットやシートなどによる飛散防止対策を講ずることなく小石等を飛ばせ、車両や家屋などの財物に損害を与えた。
2. 修理費用 30万円
3. 損害賠償等裁定委員会の裁定により、事故を起こした会員には重大な過失があったと認められた。
4. 事故を起こした会員の負担額 15万円

※このようなことが起きないように、全員参加で安全就業に取り組みましょう。

